

2006年防災教育チャレンジプラン最終報告書

記入日 2007年 1月 25日

I 概要

実践団体・担当者名	kirakira (担当者： 濱松由美子、青木信)
連絡先	090-4521-9868
プランタイトル	歌でおぼえよう「災害用伝言ダイヤル171」
目的	<p>災害発生時、誰もが家族や友人の安否が心配となります。過去の災害時の住民調査では約8割が安否を知りたいという結果でありましたが、171の認知度は6～9%程度で新潟県中越地震でも被災地であった中越地区から171への録音率は2～3%でした（内閣府調査）。安否確認が災害発生後の全て行動の始まりとも言えるのに。</p> <p>家庭内で予め安否確認のルールを話し合っておくことで、安否確認ツールの有効な利用となりますが、子供たちからの安否情報が発信されないことが危惧されます。</p> <p>そこで、171の認知度を向上するため、子供たちから家庭内に広げてもらおうと、「災害用伝言ダイヤル（171）」の歌を作りました。親子で、歌と踊りにより体で感じてもらえればと思います。この歌で171を知っていただくとともに、被災地の住民からの安否情報を発信してもらうことを「君たちの元気を伝えよう！」というメッセージにしました。「負けない勇気を伝えよう！」という心が伝わるように！</p> <p>また、災害時おこりうる「119番通報の仕方」「消火器の使い方」についても覚えてもらいたいと思います。</p> <p>子どもの時から、防災に興味を持ってもらうのが何よりの目的です。</p>
プランの概略	<p>「災害ダイヤル171」や「119番通報の仕方」「消火器の使い方」に関する歌をつくり、DVDを制作。</p> <p>そのDVDを小学校、マスコミ、関係各位などへ配布し周知させる。</p> <p>歌と踊りを通して楽しく覚えてもらい、いざというとき実際に使えるようにすると共に、「防災への意識」を持ってもらう。</p> <p>歌と、踊りで楽しく防災！</p> <p>この歌の楽しい振り付けができるよう、振り付けの指導もしています。</p> <p>このDVDを見ていただければ、子どもたちは、自然に体を動かし楽しく、防災の基礎を身につけることができます。</p> <p>また、171のレクチャーだけでなく、同封した用紙をコピーしてDVDを見ながら疑似体験ができるように考えました。</p>

プランの対象と 参加人数	小学生低学年および、その家族 DVDによる配布であることと、日本災害情報学会さんや、 NTTさんにより、マスコミ関係にも広く配布されるので 参加人数というくくりは難しいです。	
実施日時	2007年1月24日以降、DVD配布や、インターネット、TV、ラジオ、新聞などにより、 周知されます。	
主な実施場所	小学校、幼、保育園などへの、DVD配布。 マスコミへの、DVD配布。 全国のNTTさまの周知活動。 関係する省庁、公共機関や、市町村への働きかけ。 実施場所は、全国です。	
連携した団体名、 連携の方法	連携団体の有無	有
	連携した団体名	日本災害情報学会 NTT 東京都足立区 愛媛県松山市
	連携したきっかけ・ 理由	小学校へのアプローチだけでは 広まらないから
	連携団体への アプローチ方法	鍵屋一さまから、NTTさまをご紹介いただきました。 チャレンジプランの安藤さまにもご協力いただきました。 NTTさまから、日本情報学会さまを、ご紹介いただきました。 足立区、松山市は、お付き合いがありました。
	連携団体との 打合せ回数	実際にお会いしての打ち合わせは、 5~6回ですが メールや電話で、頻りに打ち合わせました。
	連携団体との役割分担	制作は、kirakira。 内容のチェックと、広報をお願いしました

II プラン立案過程

プラン立案 メンバーの 人数・役割	団体内のスタッフ総人数	4名
	外部スタッフの総人数	33名
	主なメンバーの 役職・役割	青木信 企画 制作 出演 折衝 作詞 作曲 広報 濱松由美子 企画 制作 出演 五味万里子 企画 制作 出演 斉木亜衣 企画 制作 出演
プラン立案に要し た日数・時間	立案期間	17年2月1日~17年12月27日

	立案時間	3時間×12回 8時間×20回
	上記のうち打合せ回数	12回
プラン立案で 注意を払った点 工夫した点	<p>子どもたちに、楽しんでもらう事。 理解してもらうこと。 内容が、レクチャー的なので、参加してもらえるように工夫しました。 また、情報の正確さには、かなり、気をつけました。</p>	
プラン立案で 苦労した点	<p>当初は、「災害用伝言ダイヤル171」を周知できればと思っていました。 しかし中間報告で内容や、操作方法まで伝えて欲しいという要望を受け、マニュアルの映像化という点で、苦労しました。</p> <p>題材の選定に苦労しましたが、国崎信江さま、鍵屋一さまから貴重なアドバイスを頂きました。</p>	

III 実践にあたっての準備

準備に関わった方 と人数・役割	団体内のスタッフ総人数	4名
	外部スタッフの総人数	29名
	主なメンバーの 役職・役割	馬場梢 企画 佐久間孝 撮影 編集
準備に要した日 数・時間	準備期間	17年 10月 22日～17年12月27日
	準備総時間	4時間×10回
	上記の内打合せ回数	10回
教育関係への 働きかけ	働きかけた教育関係者・ 機関名	東京都足立区 愛媛県松山市 新潟県上越市 全国・東京都学校安全教育研究会
	どのように働きかけたか	教材のことを知らせ、学校とうへの配布 広報をお願いしました。
	結果	足立区では、区の貸し出し用教材として、教育委員会を通して 提供されます。また会場費を一部負担いただきました。 松山市では、すべての小学校へ配布されます。 また、児童関連施設にも配布されます。 イントラネットのコンテンツとしても提供されます。 全国・東京都学校安全教育研究会で配布されます。 上越市でも、配布されます。

	働きかけた地域の人・ 機関名	東京都杉並区 まちづくり松山
	どのように働きかけたか	広報の依頼。
	結果	杉並区では、小学校をはじめ、消防関係や、高齢者向けの教材としても使用されます。 松山市では、大街道や銀天街という、メインの商店街の大型ビジョンでの放映予定です。
地域への 働きかけ		
保護者・PTAへの 働きかけ	働きかけた保護者・ PTA組織名	足立区西新井第二小学校
	どのように働きかけたか	DVD 出演のお願い
	結果	11名の参加をいただきました。
機材・教材の 準備方法	用意した機材・教材	撮影用カメラ 照明
	入手先・入手方法	撮影者持参
	機材・教材選定の理由(なぜこの機材・教材を選んだのか)	
参加者の募集	募集方法	今までのお付き合いから。
	募集期間	17年11月11日
	参加予想人数	10名

	実際の参加人数	11名
	募集方法の成功点	今までの実績
	募集方法の失敗点	
準備で苦労した点・工夫した点	子どもたちとのスケジュール調整 演技指導 撮影時の緊張緩和	

IV タイムスケジュール（プラン立案から実践終了までのスケジュールを記載して下さい。）

	プラン立案	実践にあたっての準備	実践
2005 11月			
12月			
2006 1月			
2月	171の歌制作	イラストの依頼	イラストの依頼
3月	171の歌制作	振り付けの依頼	振り付けの依頼
4月	171以外の 題材の選定	調査、ミーティング	ミーティング
5月	171以外の 題材の選定	調査、ミーティング	ミーティング
6月	171以外の 題材の選定	調査、ミーティング	ミーティング
7月	その他の歌 制作	ミーティング	ミーティング
8月	その他の歌 制作	ミーティング	ミーティング
9月	歌の完成 イラストの検討	編曲依頼 イラストの検討	ミーティング イラストの検討
10月	中間発表に向けた練習 内容の再検討	中間発表会をふまえた、反省会 内容の検討	ミーティング
11月	シナリオ作成 歌唱練習 広報活動	シナリオ作成 NTTさんとの打ち合わせ 消防庁さんとの打ち合わせ 歌唱練習 協力をお願い	ミーティング 歌唱練習 活動の周知 教材配布のお願い
12月	シナリオ作成 打ち合わせ 振り付け 撮影	シナリオ作成 NTTさんとの打ち合わせ 振り付け 撮影者との打ち合わせ 撮影	ミーティング 振り付け 撮影
2007 1月	録音 編集 制作	録音 編集 制作	録音 編集 制作 ミーティング

V実践の詳細 【B. イベント】(短期集中型のプログラムを45分を1コマとして記入して下さい。)

撮影

タイトル	撮影			
実施日	12月27日			
所要時間	45分	45分	45分	45分
達成目標	撮影準備	171の録音の仕方の撮影	171の再生の仕方の撮影	子どもたちとのリハーサル
生成物		171の録音の仕方の撮影	171の再生の仕方の撮影	子どもたちとのリハーサル
進め方 (箇条書き)	大道具 小道具のセット カメラや照明のセット 着替え メイク	台本にそっての演技	171の再生の仕方の撮影	歌を流し、踊る
ツール (特別に用意した もの)				
場所	生涯学習センター	生涯学習センター	生涯学習センター	生涯学習センター

タイトル	撮影			
実施日	12月27日			
所要時間	45分	45分	45分	45分
達成目標	消火器のつかいかたの撮影	消火器のつかいかたの撮影	災害用伝言ダイヤル171の歌と踊りの撮影	災害用伝言ダイヤル171の歌と踊りの撮影
生成物	消火器のつかいかたの撮影	消火器のつかいかたの撮影	災害用伝言ダイヤル171の歌と踊りの撮影	災害用伝言ダイヤル171の歌と踊りの撮影
進め方 (箇条書き)	ピン!ホース!レバー! の歌を流し、子どもたちと 歌って、踊る	ピン!ホース!レバー!2 の歌を流し、子どもたちと 歌って、踊る	災害用伝言ダイヤル171 の歌を流し、子どもたちと 歌って、踊る	災害用伝言ダイヤル171 の歌を流し、子どもたちと 歌って、踊る
ツール (特別に用意した もの)				
場所	生涯学習センター	生涯学習センター	生涯学習センター	生涯学習センター

タイトル	撮影			
実施日	12月27日			
所要時間	45分	45分	45分	45分
達成目標	災害用伝言ダイヤル171の振り付け指導の撮影	災害用伝言ダイヤル171の振り付け指導の撮影	災害用伝言ダイヤル171の歌と踊りの撮影	セリフの撮影
生成物	災害用伝言ダイヤル171の振り付け指導の撮影	災害用伝言ダイヤル171の振り付け指導の撮影	災害用伝言ダイヤル171の歌と踊りの撮影	セリフの撮影
進め方 (箇条書き)	災害用伝言ダイヤル171の振り付けのしかたを撮影	災害用伝言ダイヤル171の振り付けのしかたを撮影	災害用伝言ダイヤル171の歌と踊りの撮影	セリフを話しているところを撮影
ツール (特別に用意したもの)				
場所	生涯学習センター	生涯学習センター	生涯学習センター	生涯学習センター

VI実践後

<p>参加者への アンケート結果</p>	<p>子どもたちは、めったにできない経験をしたと喜んでくれました。 振り付け指導の際、「みんなの元気で、被害にあった方の力になるんだという気持ちで踊って欲しい」と言われ 感動していただけたようです。 自分たちが、役に立てることに喜びを感じてくれました。 この中で、kirakira みたいになりたいと言われ嬉しかったです。</p>
<p>成果として 得たこと</p>	<p>子どもたちは、はじめは緊張で、笑顔がつかれなく 元気がなかったのですが この作品にこめられた背景を話すと頑張ってくれました。 気持ちは通じると思いました。 みんな、一生懸命いい顔をしてくれました。</p>
<p>成果物</p>	<p>DVD で別途提出いたしますが HP で、歌と踊りを見られるようにしました。 よろしくお願いします。 http://kirakira.in</p>

この作品は、「防災教育チャレンジプラン」によるものです。
制作にあたりましては、日本災害情報学会様、NTT様、
東京都足立区様、他たくさんの方にご協力をいただきました。
ありがとうございます。
「子どもたちが、歌って、踊って、楽しく防災！」
ぜひ、皆さんと一緒に歌って、踊ってください。

kirakira ★Makoto ★Mariko
★Yumiko ★Airi

★kirakira公式HP ... <http://kirakira.ne.nu>
★災害用伝言ダイヤル(171)HP ...
<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/index.html>

- 1 災害用伝言ダイヤル171
- 2 119番通報の仕方
- 3 消火器の使い方(ピン!ホース!レバー!)
- 4 あなたの力をみんなの力に

—All songs written by kirakira—

企画構成制作 協力 kirakira
日本災害情報学会
NTT 東京都足立区
アイデア提供 協力 東方幸雄 国崎信江
撮影 編集 佐久間孝
その他協力 鍵屋一 馬場梢 藤村正夫
kirakira kids -----
高橋涼 原田和真 原田紀菜子
関拓人 土田悠可 土田溪可
柴崎有里 柴崎真里 毛江田えみり
宮澤亜美 狸塚彩子



さいがいようでんごん
災害用伝言ダイヤル 171
kirakira

災害用伝言ダイヤル 171

協力 日本災害情報学会
NTT

防災教育
チャレンジプラン

イラスト 荒木佐由美
振付け かまやちなな

広報方法	広報した先	NTTさんが、広報してくださっています。 DVDのコピーを作り 各マスコミ、学会、関係各位に告知されます。
	広報の方法	今までの、お付き合いのあるマスコミ関係の方へ お知らせをして、打診を受けています。
	取材にきたマスコミ	
	広報された内容（掲載 された記事・番組等）	
	成功点	NTTさんのHPなどから、歌がリンクされる予定です。
	失敗点	
全体の感想と 反省・課題	<p>素晴らしい企画に参加できて光栄だと思いました。 ありがとうございます。 Kirakira だけではできなかった事も、 このプロジェクトの後ろ盾があったので たくさんの方にご協力いただき、満足のいった仕上がりになりました。</p> <p>日本災害情報学会さんや、NTTさん、足立区さんを始め、 この活動に賛同していただけた方々の熱意がなければ、 できなかったと思います。このご恩に答えるためにも、 これから、全国に、このDVDを広めていきます。</p> <p>反省点としては、はじめの助走期間が長すぎました。 もう少し、計画的にできれば良かったのですが 自分たちの仕事との兼ねあいで、スケジュール管理が 難しかったです。</p> <p>また、中間発表では、自己中心的なものづくりをしていた事に 気がつかされました。 おかげさまで、何が求められているかを考えらるようになりました。 色々な方から貴重なアドバイスをいただき勉強になりました。</p> <p>これからも、kirakiraの持ち味をいかして、 子どもたちへのメッセンジャーとして 防災活動に取り組んで行きたいと思います。 今後とも、よろしくお願いいたします。</p>	
今後の予定	来年度以降の進め方	この歌を、学校訪問や、 イベントでの広報活動などで 全国にひろめていきたいと思います。
	是非実施してみたい 取り組み	子どもたちから、防災の標語をあつめて それを歌や踊りにしてみたいです。それを 全国的なイベントにできれば嬉しいです。 例えば津波警報がでて避難しないような 危機意識の低さを、子どもたちから 変えていかなければと思います。

自由記述

ありがとうございます。

この頃、この言葉ばかり言っています。
たくさんの方にめぐり合い
活動が、どんどん広まってきています。
このプロジェクトに関わられた皆様に、ありがとうございます。
僕は、これから「ありがとうの輪」を
広めていきたいと思います。

Kirakira の決意の歌です
DVD の最後にいれさせていただきました。
今後とも、よろしく願いいたします。

あなたの力をみんなの力に
みんなの住んでいる ^{ほし}この地球を
いついつまでも守って生きよう
小さなことから始めればいい
気づいた人からはじめてみようよ

見上げれば青い空 どこまでも続く
どこの国の人でも 同じ空に住む

手と手をつないで 信じる力を
手と手をつないで ひとつにしようよ

あなたの力を 貸してください
あなたの力をみんなの力に

手と手をつないで 信じる力を
手と手をつないで ひとつにしようよ

あなたの力を 貸してください
あなたの力をみんなの力に

Rararara…

<http://kirakira.in> で視聴できます。